



NETWORK

特定非営利活動法人 こまき市民活動ネットワーク情報誌

NEWSLETTER

2016. 10

VOL.31



目次

■ 知ろう！伝えよう！そして、つながる 第1回市民活動・ボランティアのための分野別交流会参加者募集のお知らせ	■ ネットワーク REPORT	・・・ p3～p4
■ 第2回 2市3町ふれあい協働フォーラム開催のお知らせ	■ 企業×こまき市民活動ネットワーク	・・・ p5
■ 市民活動センターREPORT	■ 愛知県職員採用2年目現場体験研修を終えて	・・・ p6
・・・ p1	■ 池之内菜園だより、会員便り	・・・ p7
・・・ p2	■ おススメの本紹介、INFORMATION	・・・ p8

平成28年度小牧市市民活動センター 交流促進事業

知ろう！伝えよう！そして、つながる 第1回 市民活動・ボランティアのための

分野別交流会

参加者募集
のお知らせ

それぞれの分野で活動している市民活動団体・ボランティア団体同士が、お互いを『知る』『伝える』『つながる』ための交流会を開催します。日常の困り事などを相談し合える関係づくりや、現状の活動をより発展させるための連携活動のヒントなどを見つけてみませんか？

日時

平成28年11月25日（金）
18:30～20:30

対象：市民活動団体
ボランティア団体
定員：40名（申込先着順）

会場

小牧市公民館



※申込方法・申込書のダウンロードや詳細については小牧市市民活動センターのHP <http://komakici.jp/>をご覧ください。



第2回 2市3町ふれあい協働フォーラム 協働のチカラを知ろう

開催の
お知らせ

昨年度に続き、2市3町が連携して協働に関するフォーラムを開催します。今回は、各市町で活動する人や団体・地域・行政が、一緒にまちの課題を解決する方法について考えます。

日時

平成28年12月18日（日）
13:30～16:00

入場無料

13:40～	第一部：協働事例発表
14:15～	第二部：意見交換会
15:45～	第三部：交流タイム

会場

岩倉市総合体育文化センター
多目的ホール

主催 NPO 法人ローカルワイドウェブいわくら・岩倉市

共催 NPO 法人こまき市民活動ネットワーク・豊山町まちづくりサポーター・NPO 法人まちなねっと大口
扶桑町住民活動支援センター運営機構・小牧市・豊山町・大口町・扶桑町

問合せ先 岩倉市市民活動支援センター 0587-37-0257



第1回NPO講座

つながり助け合う地域づくり講座 Vol.2

ちた型 0～100歳のまちづくり現場見学バスツアー

昨年度開催した第3回NPO講座「このまちで安心して暮らし続けるためのつながり助け合う地域づくり講座」において、知多地域の先進事例を学んだことを受け、わたしたちのまち小牧でできる事やその手法について研究するために、実際に現地に足を運び4ヶ所の現場を視察しました。

どの現場からも出てきた言葉は「居場所づくり」。参加者21名は、この視察を通して居場所づくりの大切さと、そのあり方や地域全体で取組む必要性を学びました。

特定非営利活動法人ゆいの会「ささえあいセンター」⇒「南粕谷小学校」⇒「南粕谷ハウス」⇒地域密着型福祉事業所「だいこんの花旭南」



たすけあいサービス（配食サービスや移送サービス）やふれあい活動（さをり織り、陶芸、パソコン、絵手紙）などの事業を行い、住民のふれあい、支え合いの場所となっています。



知多市で高齢化率が最も高い地区にある「南粕谷小学校」。児童の減少により空き教室が増えたため、地域の人々が利用できる「生涯学習ルーム」を開設し、地域コミュニティの集まりに利用しています。



住民らが開設し自ら運営する常設型サロン。一人でも気がねなく利用できる交流の場を目指しているため、中心地で集まりやすく、誰でも知っている場所での開所にこだわったそうです。



高齢者や障がいのある方が住み慣れた町で安心して生活できるように、1階にデイサービスやショートステイ、2階にはサービス付き高齢者向け住宅を開設しています。



第2回 NPO 講座

これだけは押さえない！明日から使える！市民活動・ボランティアのための会計講座

平成28年度小牧市市民活動センター第2回NPO講座「これだけは押さえない！明日から使える！市民活動・ボランティアのための会計講座」を、小牧市公民館4階視聴覚室にて開催しました。

市民活動センターのスタッフより、会計の基本的な考え方や日常業務のポイントなどの説明後、簡単なエクセルの管理ソフトを使用し、実務をやってみよう！ということで、こまき e-コミュニティーネットワークの河合事務局長を講師に迎え、ソフトの使い方などをレクチャーしていただきました。



▲実際にパソコンを使用して学ぶ参加者のみなさん

7/1(金)
8/2(火)

平成28年度協働提案事業化制度
小牧市新入職員「協働」研修事業

平成 28 年度に新規採用された小牧市職員に向けて、「協働」への理解を促し、「協働によるまちづくり」を円滑に推進することを目的に、行政と市民活動団体の双方の視点を取り入れた研修を、小牧市役所東庁舎5階大会議室で2日間に渡って行いました。

この研修は、こまき市民活動ネットワークと小牧市役所行政経営課による協働事業として採択されたもので今年で3年目となります。

～第1回目～

実際に活動している市民活動団体3団体の代表から活動内容や目的、今後の夢などをお話いただきました。そして、大口町地域協働部地域振興課の近藤祐子主査をお招きし、自治体職員の役割についての講義がありました。



▲第1回目 市民活動団体との「おつきあいのコツ」など話される近藤主査

～第2回目～

第1回の研修時に出された宿題をもとに「市民(市民活動団体)と一緒にできることを考えてみよう」というテーマで、グループディスカッションを行いました。三世代の憩いの場づくりや、ゴミの分別問題などの課題があげられており、実際に活動をしている団体やこんな団体があったら一緒に課題を解決できるかもしれないなど、視点や発想の素晴らしい案が多く出されました。



▲第2回目 第1回の事例発表を行った団体の代表も参加され、内容などについてアドバイスをいただきました。

8/25(木)

平成28年度協働啓発事業
まちを育む市民と行政の協働交流会

小牧市役所本庁舎6階601会議室において「まちを育む市民と行政の協働交流会」を開催しました。この交流会は、協働のパートナーとなる市民(市民活動団体)と行政が互いを良く知り、気軽に交流が行えるような顔の見える関係を作ることを目的に、平成25年度から取り組んでいます。

今回は市民活動団体から32名、行政から24名が参加し、10グループに分かれて交流を深めました。テーマ選びには、今年度の小牧市新入職員の皆さんが、協働研修で行ったまとめが参考資料として配布されました。グループワークは2名のファシリテーターにより進行され、グループで決めた課題の解決のために、市民活動団体と行政がそれぞれどのような役割を果たせるか、また一緒に取り組むことで、どのような相乗効果が生まれるかについて意見を述べ合いました。



▲話し合った内容をグループごとに発表



▲今後あらたな協働を生むきっかけとして役立てていただけたらという想いをこめて作成した冊子「参加者情報」